

令和6年9月24日(火)

校長室より⑦②



こんにちは。

『<sup>あつ さむ ひがん</sup>暑さ寒さも彼岸まで』という言葉聞いたことがある人はいませんか？

今年ほどそれを強く感じたことはありませんでした。『彼岸』というのは、  
「<sup>しゅんぶん しゅうぶん ちゅうにち ぜんご みっかかん ののかかん</sup>春分の日と秋分の日を中日として、その前後の3日間を合わせた7日間」  
(例解小学国語辞典)のことです。今年の秋分の日は22日(日)だったので、その言葉どおりに昨日から<sup>きおん</sup>気温が一気に<sup>せんしゅう</sup>下がりました。先週までの<sup>もうしよ</sup>猛暑が嘘のようです。今朝も、人によっては<sup>はださむ</sup>肌寒く感じたのではないでしょう  
か。これから先は、日<sup>みじか</sup>が短くなって気温もどんどん<sup>たいちよう</sup>下がっていくので、体調  
を<sup>くず</sup>崩さないようにしましょう。

今年の1月1日夕方の<sup>の とじしん</sup>能登地震によって<sup>じんたい ひがい</sup>甚大な被害を受けた<sup>いしかわけん</sup>石川県  
<sup>かせん ほんらん ふたた ひがい</sup>能登地方に、今度は大雨による河川の氾濫などで再び大きな被害が  
出ています。今朝の<sup>じてん な</sup>時点で亡くなった方が7名、<sup>あんび</sup>安否のわからない方もま  
だ<sup>なんめい</sup>何名かいます。家が<sup>どうろ すんだん こりつ しゅうらく</sup>流されてしまった、道路の寸断で孤立した集落で  
助けを待っていたりする人もいます。地震が起きてからまだ9か月しか経っ  
ていなくて、ようやく<sup>ふっこう</sup>復興に向けて動き出した矢先にこんなことが起きてしま  
って、<sup>げんち</sup>現地の人のことを思うと、やりきれない気持ちになるばかりです。

そんなニュースを見たあと、<sup>やきゅう ゆうしょう</sup>プロ野球で優勝したチームの選手が  
<sup>しゅくしょうかい おおさわ ようす うつ</sup>祝勝会で大騒ぎしている様子が映し出されていました。同じ日本国内の  
ことなのに、<sup>ちが ふくざつ</sup>あまりの違いに複雑な気持ちにもなりました。